

#編集室に届いた本



発達障害の子の育て相談 1

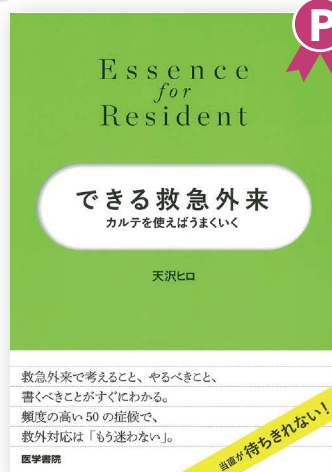
思いを育てる、自立を助ける

明石洋子＝著

本体 1,800 円＋税／A5 判・180 頁／本の種出版／2017

自身の息子が ASD（自閉スペクトラム症候群）と診断されて以来、本人の思いを探り、「できること」より「幸せになること」を目標にして、自立へとつなげてきた著者。息子・徹之さんは現在川崎市職員として働き、今年著者と共に、障害分野で顕著な活躍をした人に贈られる「糸賀一雄記念賞」を受賞した。本書では「地域で多くの人の理解を望むのは間違いでしょうか」「一人で外出させることができる？」など障害児を育てる保護者の相談に応える形で、「ありのまま」の子育て法をわかりやすく解説している。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.1739) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



《 Essence for Resident 》

できる救急外来

カルテを使えばうまくいく

天沢ヒロ=著

本体 4,500 円 + 税 / A5 判・340 頁 / 医学書院 / 2017

救急外来で「考えるべきこと」「やるべきこと」「書くべきこと」がすぐにわかる。頻度の高い 50 の症候別に、検査・鑑別診断・初期対応など、知りたいことにすぐにアクセス可能。さらに「カルテの書き方」も解説。これで救急外来対応には、もう迷いません。本書を読めば、「次の当直が待ちきれない！」。